国立国語研究所学術情報リポジトリ

話し言葉における代名詞「あれ」の用法の分布

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 公開日: 2019-02-14 キーワード (Ja): キーワード (En): Nagoya University Conversation Corpus, Corpus of Spontaneous Japanese (CSJ) 作成者: 山崎, 誠 メールアドレス: 所属:
URL	https://doi.org/10.15084/00001675

話し言葉における代名詞「あれ」の用法の分布

山崎 誠（国立国語研究所研究系言語変化研究領域）†

Usage Distribution of Pronoun *Are* in Spoken Japanese

Makoto Yamazaki (National Institute for Japanese Language and Linguistics)

要旨

代名詞「あれ」には，主に現場文脈指示，言語文脈指示，記憶文脈指示の 3 つの用法がある（日本語記述文法研究会 2009）。本発表では，話し言葉におけるこれらの用法の分布を調査し，その特徴を報告するものである。とくに，記憶文脈指示における指示対象が文脈中に述べられなかったり，指示対象が前文脈でなく後文脈に出てきたりするような用法について着目する。使用したコーパスは，『日本語話し言葉コーパス・学会講演』『同・模擬講演』『名大会話コーパス』である。これら 3 つのコーパスからそれぞれランダムに抜き出した 200 例の代名詞「あれ」の観察では，およそ，どのコーパスにおいても言語文脈指示と記憶文脈指示の 2 用法で大半を占めるということが分かった。記憶文脈指示に特徴的な構文では「あれなんだけど，～」という従属節を構成するもの多かった。また，『名大会話コーパス』や『CSJ 模擬講演』で顕著なのは，「#あのーあれですか、カンツオーネで何が好きなんですか、一番好きな歌。」（NUC，data028，152830）のように実際に言いたいことの前置き的に使う場合が 10%前後見られたことである。

１．はじめに

本稿は話し言葉における代名詞「あれ」の用法についてその分布をコーパスを用いて明らかにすることを目的とする。なぜ話し言葉を対象にするのかというと，代名詞「あれ」は話し言葉に多く現れるからである。表 1 に示したように，書き言葉のコーパスよりも話し言葉のコーパスのほうが概ね相対頻度[1]が高い。また，表 2 に示したように『現代日本語書き言葉均衡コーパス』（BCCWJ）の各レジスター別に相対頻度を見ると，法律，白書，広報誌などの硬い，あるいは，改まった書き言葉では代名詞「あれ」の相対頻度が低く，ブログ，韻

表 1 各コーパスにおける代名詞「あれ」の頻度

コーパス	粗頻度	相対頻度（PMW）
現代日本語書き言葉均衡コーパス	12,413	118.32
日本語話し言葉コーパス・学会講演	228	69.11
日本語話し言葉コーパス・模擬講演	1,032	283.77
日本語話し言葉コーパス・対話[2]	113	750.84
名大会話コーパス	2,438	2,153.77
多言語母語話者の日本語学習者コーパス・日本語母語話者・対話[3]	200	984.74

† yamazaki [at] ninjal.ac.jp

1 相対頻度は，記号・補助記号・空白を除いた語数で算出した。

2 『中納言』における検索対象のうち，「対話・学会」「対話・模擬」「対話・課題」「対話・自由」を選択した場合。国立国語研究所（2006：3）によると，それぞれ「学会講演インタビュー」「模擬講演インタビュー」「課題指向対話」「自由対話」に当たる。

3 迫田（2016：30）によると，「できるだけ自然な日本語会話の流れを尊重し」た，半構造化インタビューである。

文，知恵袋，ベストセラーなど，軟らかい，あるいは，くだけた書き言葉では「あれ」の相対頻度が高いことが分かる。なお，ベストセラーにおける「あれ」の相対頻度が高いのは，小説の会話文が多く含まれていることによるものと思われる[4]。

表 2 『現代日本語書き言葉均衡コーパス』の各レジスターにおける代名詞「あれ」の頻度

レジスター	粗頻度	総語数	相対頻度（PMW）
特定目的・法律	0	1,079,146	0.00
特定目的・白書	4	4,882,812	0.82
特定目的・広報誌	16	3,755,161	4.26
特定目的・教科書	24	928,447	25.85
出版・新聞	44	1,370,233	32.11
出版・雑誌	376	4,444,492	84.60
出版・書籍	2799	28,552,283	98.03
特定目的・国会会議録	524	5,102,469	102.70
図書館・書籍	4473	30,377,863	147.25
特定目的・ブログ	1610	10,194,143	157.93
特定目的・韻文	36	225,273	159.81
特定目的・知恵袋	1717	10,256,877	167.40
特定目的・ベストセラー	790	3,742,261	211.10

以上見てきたように，代名詞「あれ」は話し言葉に多く現れるが，その用法がどのような分布を示すかは管見のかぎり見当たらない。本稿では，話し言葉のコーパスが充実してきたことから，これらを使用して代名詞「あれ」の用法分布を記述することを試みる。また，併せて，話し言葉でよく用いられる用法があれば，それについても指摘したい。

２．「あれ」の用法

代名詞「あれ」の用法は,『新明解国語辞典第七版』[5]によると，以下のようになっている。

①話し手・聞き手から離れて存在し、両者が共に認め得る事物自体を指す語。「ーは何だろう／ーを見てごらん／ー〔=あそこに見えるの〕が国立劇場だ／ー〔=あそこ〕に見えるは」
②すでに話題になるなどして、話し手・聞き手が共に意識している事柄を指す語。「ー〔=あの件〕はその後どうなりましたか／ー〔=あの問題〕を先に片づけてしまおう／山田君はー〔=君も知っている通りの状態〕で意外にしっかりしているんだよ」⇒ これ・それ・どれ：こそあど
③はっきり口にしたくないこと、ちょっと忘れたこと、うまく言えないことなどの代りに用いる語。「今ごろ申し上げるなんてー〔=a 恥ずかしい。b 申し訳ない〕ですが／代金はーでしたら〔=都合が悪かったら〕後でも構いません」
④〔「ー…これ…」の形で〕一つに限ることなく、いろいろの物や事柄に及ぶことを表わす。「ーが欲しいこれが欲しいと、だだをこねる／ーもしなければ、これもしなけれ

[4] 特定目的･ベストセラーの NDC 9 番台（文学）の「あれ」の粗頻度は 518, 相対頻度（PMW）は 236.74 である。これは文学以外の粗頻度 272，相対頻度（PMW）175.11 の約 1.35 倍である。
[5] 三省堂 Web Dictionary による。

ばと考えるだけで頭が痛くなる」⇒ あれこれ・あれやこれや

日本語記述文法研究会（2009：16-17）の分類基準によると，①は現場文脈指示，②は言語文脈指示，③は記憶文脈指示におおよそ相当する[6]。④は慣用表現と考える。他の国語辞典における分類もほぼ同様なことから，本稿ではこれらの分類を用いて分析を行う。

３．データ・方法

本研究で使用するデータは以下のとおりである。（　）内は本稿で使う略称である。
『日本語話し言葉コーパス』（CSJ[7]）
学会講演（CSJ_APS）
模擬講演（CSJ_SPS）
『名大会話コーパス』（名大，NUC[8]）
なお，本研究で利用する言語単位はすべて短単位である。

CSJ 学会講演，CSJ 模擬講演，名大会話コーパスのそれぞれから，中納言で語彙素「彼れ」を検索し，ヒットした結果からランダムに 200 件を選び，それらに対して上述の①～④の用法を付与した。

上記の用法の認定方法であるが，①の現場指示の用法は，以下の例文（1）のように，現場指示の用法を引用の形で語ったものを含む。ただし，例文を読み上げているようなものは除外した。

（1）当時は友達が持っていたテレビアニメのキャラクターだが付いた既製品が本当に羨ましく眩しく見えてああたしもあれが欲しいとかあれを買ってほしいという風に何度も何度もねだった覚えがあります（CSJ 模擬講演，講演 ID：S11F1157，開始位置：12500，下線は筆者，以下同じ[9]。）

②の言語文脈指示と③記憶文脈指示との区別は曖昧になる可能性があることから，「あれ」の前文脈に，その指示対象ないしは指示対象とみなすことのできる言語表現が現れていれば，②言語文脈指示とし，そうでなければ③とした[10]。したがって，（2）（3）のように指示対象が「あれ」の直後に現れている場合は③とした。すなわち，（2）の「あれ」は，後文脈の「医学エビデンスベーストメディスン」に対応し，（3）の「あれ」は，後文脈の「膨れるん」に対応していると考える[11]。

（2）#それからまエービＥＢＭというのはその一あれですね#根拠に基づいた医学エビデン

---

[6] 厳密には『新明解国語辞典第七版』の③と日本語記述文法研究会（2009：34-36）の記憶文脈指示との対応にはずれがある。③は記憶文脈指示のうち，「思い出せない場合」に近いものと思われる。同書には，「話し手が指示対象を思い出せず，聞き手がその指示対象について知っていると思われるときには，ア系の指示表現が用いられる。」（日本語記述文法研究会 2009：35）としている。
[7] 『中納言』に収録されているデータ（データバージョン 2018.01）。
[8] 『中納言』に収録されているデータ（データバージョン 2018.02）。
[9] 以下，出典の示し方は，講演 ID（名大会話コーパスの場合は，会話 ID）と開始位置のペアで示す。
[10] 後方参照を認めれば例文（2）（3）は②言語文脈指示になる。
[11] 「あれ」の部分を後文脈の対応する語句と置き換えても違和感がない（文脈上自然なつながりになる）ことを作業基準として分類を行った。

スベーストメディスンですね（CSJ_APS，A07M0185，8630）
（3）#このドアもちょっと固め。#ああ、あの、固めって、雨が降って湿気あると下が、あのあれじゃない、膨れるんじゃない、それ。（NUC，data118，3370）

また，（4）のように，前文脈をさらにたどれば，指示対象が現れるのかもしれないが，前文脈 300 語までに指示対象が現れなければ③とした。

（4）#でもう一つですね行って感じたのは空気が奇麗だっていうことです#川崎の空気と比較しますと全然違います#まーまたさっきのあれじゃないですが#プラネタリウムで星星って言ってましたけども#実は星が奇麗に見えるんです#東京よりはですよ#川崎よりは見えるんです#（CSJ 模擬講演，講演 ID：S03M1133，開始位置：15540）

コーパスの検索結果からでは判断がつかない例は，「不明」とした。また，若干の誤解析が見られたが，これは分析対象から外した。

４．結果

表 3 に各コーパスにおける「あれ」の用法の分布を示した。() 内の割合（百分率）は，除外の例を除いた合計に対するものである。いずれのコーパスでも，言語文脈指示と記憶文脈指示が多く，両者はほぼ同じかあるいは，言語文脈指示がやや多いかという分布になっている。それ以外の用法はほとんど見られなかった。

表 3　各コーパスにおける「あれ」の用法の分布（頻度と割合）

用法	CSJ 学会講演		CSJ 模擬講演		名大会話コーパス	
現場文脈指示	5	(2.6%)	5	(2.5%)	0	(0%)
言語文脈指示	85	(44.5%)	109	(54.5%)	109	(55.6%)
記憶文脈指示	89	(46.6%)	74	(37%)	83	(42.3%)
慣用表現	4	(2.1%)	6	(3%)	1	(0.5%)
不明	8	(4.2%)	6	(3%)	3	(1.5%)
除外	9		-		4	
計	200	(100.0%)	200	(100.0%)	200	(99.9%)

4.1　記憶文脈指示に特徴的な用法

記憶文脈指示の用法にはいくつか特徴的なものが見られた。量的に多かったのは，（5）～（7）に示すような，「あれ」＋「だ/です」＋接続助詞という表現である。

（5）#でそいからもう一個の方の話はちょっと時間がないのであれですが#おんえっと一細かい話は省略しますけれど（CSJ_APS，A01M0958，93070）
（6）#まーあの一人に紹介されたりしていやこのドイツ人の彼よりもこちらのフィリピン人のコーチの方がいいだろうと思ってあのーそういうのも変えられましたね#そういうのもまず日本的なそのしがらみとかだったらいや多少あれだけど#もうちょっとだから我慢しちゃおうっていう風になってたかもしれないんですけど#そういう風にあのんドライに割り切れた私にびっくりというところもありました（CSJ_SPS，S01F1659，30210）
（7）#９時、１０時、すごい早い飲み会だよね。#無理だもん。#だって、起きてられへんもん。#まあ、あたしもね、次の日あるし、あれだから、早い方がいい、早くていいんだけど。（NUC，data005，18220）

これらの表現は，『新明解国語辞典第七版』の記述「③はっきり口にしたくないこと、ちょっと忘れたこと、うまく言えないことなどの代りに用いる語。」に当てはまる例と考えられる。これらは婉曲的用法と見なすことができる。一方，形はそれに似ているが，異なるタイプの用法も見受けられる。以下の（8）～（11）に示す。

（8）#でそれが現在はもうワントゥーワンなりますと#あいつを殺そうという風なあのーおーあれですね#湾岸戦争のピンポイントですね#あそれになってきつつある訳なんですけども（SPS_APS，A07M0896，60230）
（9）#これまでえー色々なイベントあったけど#どれも鳴かず飛ばずだったけど#そん中で一番こうかがやしか輝かしかったお思い出がこの格技大会その思い出は僕の中でこう一生輝き続けています#で後日談がありまして#んでその格技大会のえー打ち上げの時にあれですね#好きな女の子とこう懇ろになるようなチャンスもあってそれもあってこう格技大会僕の中で凄い特別な地位を占めている訳です#（CSJ_SPS，S01M0877，36600）
（10）#最近、超寒くない？#寒い。#ねー、超初歩的な会話になるね。#なんかかしこまっちゃうよね。#ほんとだよ。#なんで？#えー#これ、コートねー、あれなんだよー、お取りおきしたんさー。#あっ、そー、何色買った？（NUC，data072，3420）
（11）映画見てても。#プレスリーなんかいまだに人気ある。#あー。#移民したい第１の国でしょ、アメリカがね。#そう#うーん#昔は＊＊＊なんつってばかにしてたんだけど。#あのーあれですか、カンツオーネで何が好きなんですか、一番好きな歌。#私ですか。#えー、今まで歌った中ではー「アネマ・エ・コーレ」が一番。（NUC，data028，152830）

これらの例は，「はっきり口にしたくないこと」とは異なると考えられる。なぜかと言うと，「あれ」の直後にその内容が明示的に示されているからである。これらの「あれですね」「あれなんだよー」「あれですか」は，直後に述べることの前置き的に使われていることが分かる。その意味では，先取りした言語文脈指示と見なすこともできる。このような例は，CSJ 学会講演で 8 例（4.2%），CSJ 模擬講演で 18 例（9%），名大会話コーパスで 24 例（12.2%）見られた。この用法については，堀口（1997：104-105）に「すぐ後でくわしく言うつもりのモノやコトの代用」という指摘がある。

4.2 「あれする」

「あれ」にサ変動詞「する」を付けた「あれする」という用法がいくつか見られた（CSJ 学会講演 3 例，CSJ 模擬講演 5 例，名大会話コーパス 7 例）。これらはすべて記憶文脈指示であり，ほとんどが指示対象が文脈中に現れない例であった。以下に例を示す。

（12）#このダウンシフトのところはあのーえーそうですねまーそういうことですからちょっとここで切るしかないですね#あのーわじゃここからはまー後ということにですねあのさせていただくことにえーいたします#えーとちょっとま時間がですねあのーあれしてしまってですねあのちょっとまとまりのないお話になってしまいまして#恐縮ですけれども#えーっと時間が迫ってるっていうことですのでえーっと午後の方に回さしていただきたいと思います#（CSJ_SPS，A13F0984，174140）
（13）#父も本当にその時はショックだったんでしょうね#腑抜けになってしまったんですよ#んー何か元の最初の頃のお父さんのようにね静かな人になってしまってん幾ら私が一生懸命にあー父の世話をしてあげてもやっぱり癒されなかったんでしょうね#そんなことをあれしてるうちに平成六年に再びまた脳梗塞で倒れちゃったんです（CSJ_SPS，S05F1047，29180）
（14）#壊れないよ、こんなの。#これすごい頑丈。#うん。#これ、しっかりあれしてるから。#頑丈そう。#これ紙もほら、まだ、しわに、の紙じゃない、ほら。#うん#ただあれだからね。#これは送ったって壊れないよ。（NUC，data038，77190）

（12）は，「時間があれして」の指示対象とみなすことのできる，「時間が迫ってる」が後文脈中にあるが，（13）の「そんなことをあれしてる」（14）の「しっかりあれしてる」の指示対象は，文脈中に見当たらない。

５．まとめと今後の課題

本稿では話し言葉でよく使われる代名詞「あれ」の用法の分布を概観した。『CSJ 学会講演』『CSJ 模擬講演』『名大会話コーパス』の観察結果からは，話し言葉における代名詞「あれ」は，言語文脈指示と記憶文脈指示の 2 用法が中心であることが分かった。記憶文脈指示の中では，指示対象が文脈中にない用法（明示的な言い方を避ける婉曲的用法），および指示対象が直後の後文脈に現れ，いわば前置き的に使われている用法が特徴的な用法として挙げられる。

今後の課題としては，前文脈にどのような語句が現れるか，その特徴を明らかにすること，また，書き言葉との比較および，用法の歴史的な経緯，また，学習者の日本語[12]との比較が考えられる。例えば，話し言葉における代名詞「あれ」の相対頻度の高さは，『日本語歴史コーパス』（CHJ）の明治・大正期のデータにも認められる（表 4 参照）ことから，いつごろからこの傾向が始まったのかも今後の課題となろう。

表 4 『日本語歴史コーパス』（CHJ）明治・大正期における代名詞「あれ」の頻度

文種	粗頻度	相対頻度（PMW）
口語・会話文	697	797.35
口語・地の文ほか	434	83.13

謝　辞

本研究は，国立国語研究所のプロジェクト「大規模日常会話コーパスに基づく話し言葉の多角的研究」（プロジェクトリーダー・小磯花絵）および日本学術振興会・科学研究費補助金「会話文への発話者情報の付与によるコーパスの拡張」（JP15H03212）による成果に基づいて行われている。

文　献

国立国語研究所（2006）国立国語研究所報告 124『日本語話し言葉コーパスの構築法』

迫田久美子（編）（2016）『海外連携による日本語学習者コーパスの構築―研究と構築の有機的な繋がりに基づいて―I-JAS 構築に関する最終報告書』

日本語記述文法研究会（2009）『現代日本語記述文法 7 第 12 部談話 第 13 部待遇表現』くろしお出版

堀口純子（1997）『日本語教育と会話分析』くろしお出版

[12] 多言語母語話者の日本語学習者コーパス・学習者・対話における代名詞「あれ」の粗頻度は 279，相対頻度（PMW）は，200.16 で，日本語母語話者の場合と比べてかなり低くなっている。